

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名 水環境改善整備事業		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 建設 局 土木 部 河川水路 課		評価責任者(課長名)		柿本	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	良好な居住環境の形成	無
	2	事業開始年度	平成 10 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	河川法第1条			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	近年における豊かで潤いのある水環境の保全・回復に対する市民の関心の高まりや河川整備の目的に「環境」を位置付けた河川法の改正(H9年)を踏まえ、水質・水量・水辺空間を一体のものとして捉え、健全な水循環を基本とした良好な水環境の実現へ向けて事業を行っていく。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市民及び市を訪れる人々			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	土居川において白濁化や悪臭の発生を低減、解消し、透明感のある魚の棲む川にする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	土居川の水環境改善の抜本的施策として、海水導水事業を実施し、平成23年度より導水を開始している。ソフト対策では、市民・企業・行政の相互のパートナーシップに基づき、河川や河川敷で自主的に行う市民活動の育成を目指す。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 請負業者				

Ⅲ. 投入量

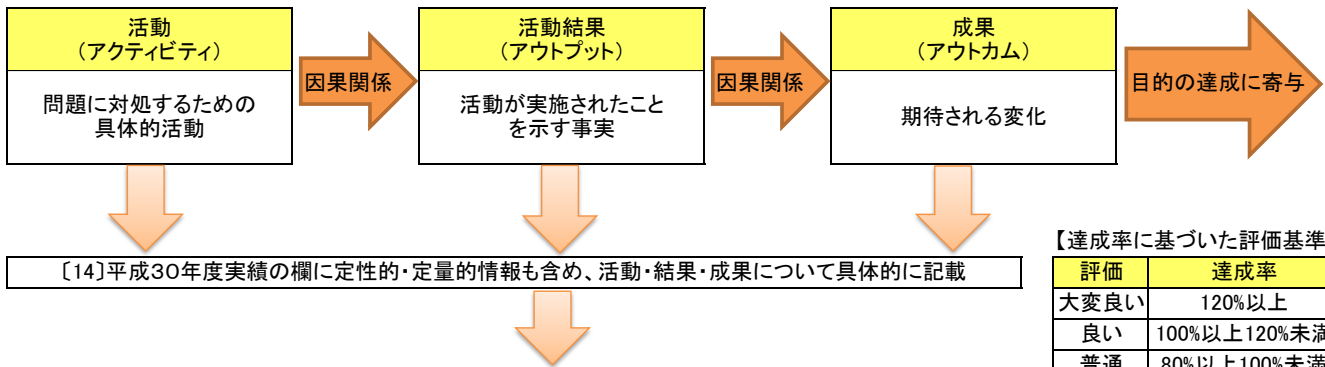
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	4,320	3,158	3,424	5,000	
11 主な事業費内訳	水環境改善事業	千円	4,320	3,158	3,424	5,000
		千円				
		千円				
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他()	千円				
	一般財源	千円	4,320	3,158	3,424	5,000
12 人件費 (b)	千円	12,300	12,300	12,300	12,150	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	16,620	15,458	15,724	17,150	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	水環境改善整備事業	シート番号	19-35
-------	-----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
14	活動実績と成果	平成23年度より出島漁港から海水を導水する事業を継続して行っており、河川水の白濁化や悪臭の発生の抑制に寄与している。					
15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	透明感のある魚の棲める水質レベル溶存酸素の確保(夏季の底層平均DO値)	mg/L	目標値	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2
			達成率	100%	100%	100%	100%
			評価	良い	良い	良い	良い
算出方法・設定根拠など		目標値 DO2mg/L 以上					
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			評価				
算出方法・設定根拠など							

業績の分析

17	活動実績と成果	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
出島漁港から海水を導水することで、河川水中の溶存酸素不足が改善され、河川水の白濁化や悪臭の発生の抑制、魚類種類の増加等につながった。		

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。